

「全国G I 酒類セミナー」の開催状況

東京国税局では、1月25日(火)～26日(水)、2月24日(木)～25日(金)の2回にわたり、オンライン(オンデマンド配信)にて「全国G I 酒類セミナー」を開催しました。

このセミナーは、ソムリエ等の専門家を対象に、全国の酒類のG I(地理的表示)の認知度向上を図ることを目的として開催したものです。

それぞれ150名にご参加いただき、事前に送付したテイスティング用の酒類及び食品を味わっていただきながら、酒類の造り手をはじめとした多彩な専門家による各G I 酒類の特徴等の解説を視聴していただきました。

参加者からは、「それぞれのG Iの特徴を理解しつつ、消費者への発信に繋げていきたい」、「G Iは和酒文化を世界に伝える最善最適の制度であり、酒類業界に身を置く者として引き続き啓蒙を続けていく」、「G Iをブランドとして確立し、日本各地のブランディングに役立てる必要性と必然性を再認識した」といった声が聞かれました。

【開催時期等】

日時：《1回目》令和4年1月25日(火)・26日(水)
《2回目》令和4年2月24日(木)・25日(金)

形式：オンライン(オンデマンド配信)

主催：東京国税局

対象G I：清酒…白山、山形、灘五郷、はりま、三重、
利根沼田、萩、山梨、佐賀、長野
焼酎…壱岐、球磨、琉球、薩摩
ワイン…山梨、北海道、山形、長野、大阪
リキュール…和歌山梅酒



【プログラム】

- 1 主催者代表挨拶(東京国税局長)
- 2 基調講演(酒類総合研究所理事長)
- 3 G I 酒類セミナー(各G I 管理機関)
 - (1) G I 酒類の付加価値についての解説
 - (2) 官能検査等の解説(1回目)
酒蔵及びG I 酒類の紹介(2回目)
 - (3) フードマッチングの提案



【基調講演の様子】



【セミナーの様子・GI山梨(ワイン)】



【セミナーの様子・GI山梨(清酒)】